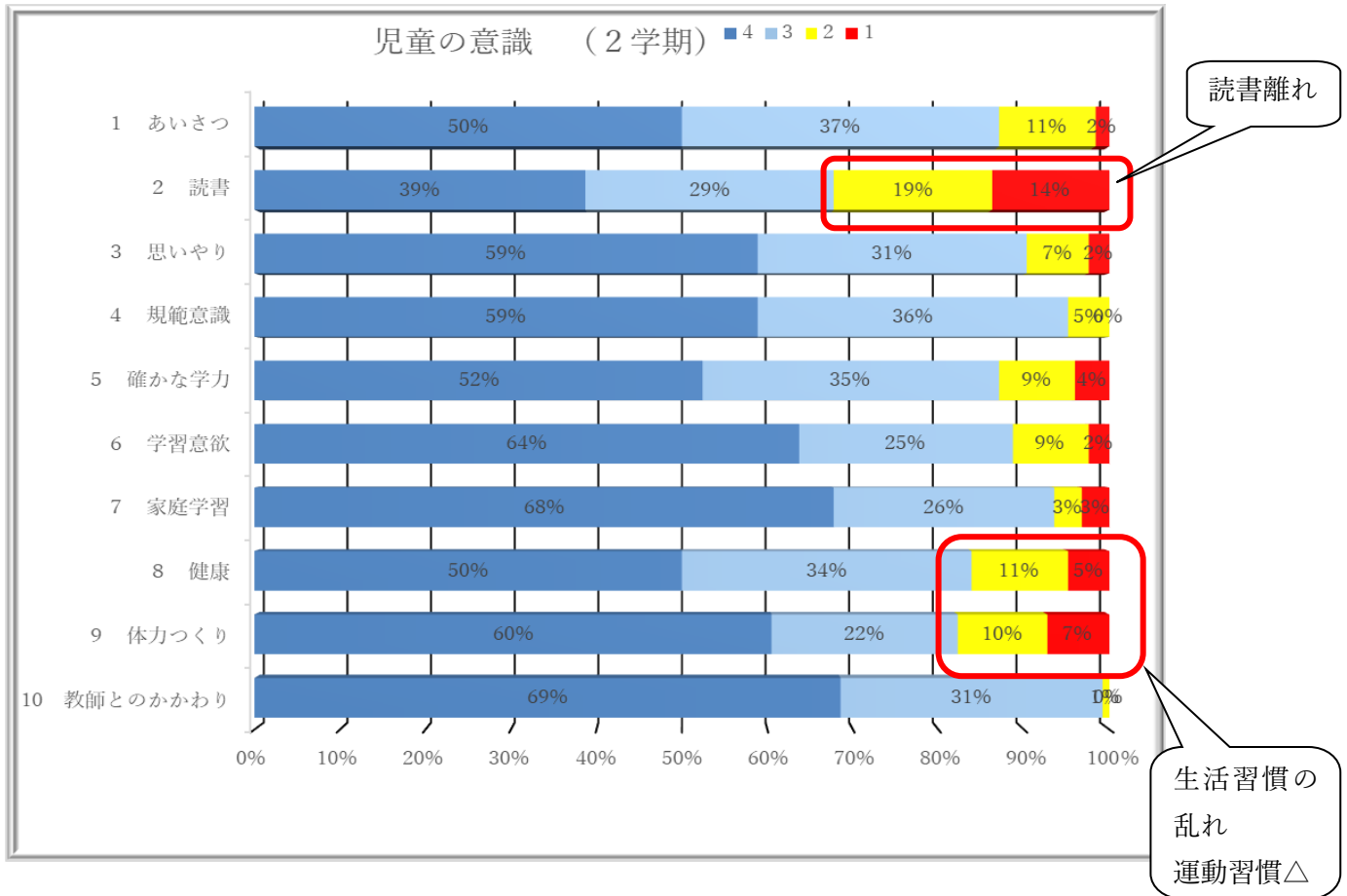


# 令和6年度 第2学期学校評価結果

## 1 学校評価（児童）



### 肯定率比較

令和6年度(2学期本調査)	評価項目	令和5年度(1学期本調査)	変化
87.1%	1 あいさつ	87.7%	-0.6%
67.7%	2 読書	71.5%	-3.8%
90.3%	3 思いやり	94.6%	-4.3%
95.2%	4 規範意識	95.4%	-0.2%
87.1%	5 確かな学力	89.2%	-2.1%
88.7%	6 学習意欲	90.8%	-2.1%
93.5%	7 家庭学習	96.9%	-3.4%
83.9%	8 健康	80.8%	3.1%
82.3%	9 体力づくり	83.1%	-0.8%
99.2%	10 教師とのかかわり	96.9%	2.3%
87.5%	平均	87.5%	

読書離れの傾向が進行している。  
友達関係の不安。トラブルを抱えている児童の増加。

健康チェックなどの意識付けの効果。

## 2 学校評価（教師）

肯定率の比較

教師から見た児童	項目	教師自身
97.0%	1 豊かな心を育てる	97.5%
100.0%	思いやり・道徳	100.0%
88.9%	人権・同和教育 特支教育	90.0%
100.0%	規範意識・自律性	100.0%
100.0%	ふるさとを愛する心	100.0%
91.7%	2 自ら学ぶ・ともに学ぶ子	87.5%
88.9%	確かな学力	100.0%
100.0%	問題解決学習とICTの推進	90.0%
100.0%	主体的対話的深い学び	90.0%
77.8%	学習習慣・読書習慣	70.0%
97.2%	3 健康・安全教育の充実	97.5%
88.9%	あいさつ	100.0%
100.0%	チャレンジの心・体力づくり	100.0%
100.0%	健康教育・生活習慣	90.0%
100.0%	地域と連携した安全教育	100.0%

積極的に一人一台端末を活用しながら、学習に取り組む児童の姿が見られる。一方で、習慣化に課題あり。個人差や家庭差が大きく、指導の手ごたえが感じられない。改善に向けた具体策が必要である。

肯定率の比較	2学期末	1学期末	変化
<b>重点目標</b>	<b>教師から見た児童</b>		
<b>1 豊かな心を育てる</b>	97%	98%	-1%
豊かな心	100%	100%	0%
人権・同和教育 特支教育	89%	92%	-3%
生徒指導	100%	100%	0%
ふるさとを愛する心	100%	100%	0%
<b>2 自ら学ぶ子・ともに学ぶ子</b>	92%	88%	4%
確かな学力/基礎基本・学習習慣	89%	75%	14%
問題解決学習とICTの推進	100%	83%	17%
主体的対話的深い学び	100%	92%	8%
学習習慣・読書習慣	78%	100%	-22%
<b>3 健康・安全教育の充実</b>	97%	94%	3%
あいさつ	89%	92%	-3%
体力づくり	100%	92%	8%
健康教育・生活習慣	100%	100%	0%
安全教育	100%	92%	8%

友達との接し方に若干問題ありか

1学期からの継続した取組による成果。ICT等を活用した授業改善が進んでいる。

する子とそうでない子の二極化

微減  
継続した取り組みを

肯定率の比較	2学期末	1学期末	変化
重点目標	教師自身		
<b>1 豊かな心を育てる</b>	<b>98%</b>	<b>96%</b>	<b>1%</b>
豊かな心	100%	100%	0%
人権・同和教育 特支教育	90%	92%	<b>-2%</b>
生徒指導	100%	100%	0%
ふるさとを愛する心	100%	92%	8%
<b>2 自ら学ぶ子・ともに学ぶ子</b>	<b>88%</b>	<b>92%</b>	<b>-4%</b>
確かな学力/基礎基本・学習習慣	100%	100%	0%
問題解決学習とICTの推進	90%	83%	7%
主体的対話的深い学び	90%	83%	7%
学習習慣・読書習慣	70%	100%	<b>-30%</b>
<b>3 健康・安全教育の充実</b>	<b>98%</b>	<b>94%</b>	<b>3%</b>
あいさつ	100%	92%	8%
体力づくり	100%	100%	0%
健康教育・生活習慣	90%	92%	<b>-2%</b>
安全教育	100%	92%	8%

習慣化は家庭の力も必要 学校（教師）だけでの指導の限界を感じている。

### 3 学校評価（保護者）

学校評価（保護者） 肯定率/年度別変化	R6	R5	R4	昨年比
1 あいさつ	81.1%	74.6%	80.0%	6.5%
2 読書	<b>62.2%</b>	<b>55.9%</b>	<b>60.7%</b>	6.3%
3 思いやり	97.8%	99.2%	93.6%	<b>-1.4%</b>
4 規範意識	93.3%	89.0%	85.7%	4.3%
5 確かな学力	87.8%	85.0%	80.0%	2.8%
6 学習意欲	86.7%	83.3%	77.9%	3.4%
7 家庭学習	93.3%	91.3%	87.9%	2.0%
8 健康	80.0%	71.7%	73.6%	8.3%
9 体力づくり	<b>63.3%</b>	<b>65.4%</b>	<b>67.6%</b>	<b>-2.1%</b>
10 生徒指導	93.3%	98.4%	94.2%	<b>-5.1%</b>
11 地域・保護者対応	97.8%	99.2%	95.7%	<b>-1.4%</b>
12 特別支援教育	95.6%	99.2%	93.5%	<b>-3.6%</b>
13 情報提供	100.0%	99.2%	97.1%	0.8%
14 連携	96.7%	100.0%	95.7%	<b>-3.3%</b>
15 安全	100.0%	100.0%	98.6%	0.0%
16 環境	98.9%	100.0%	97.1%	<b>-1.1%</b>

#### 《自由記述（保護者）》

- 帰宅後、遊ぶお友達がいなくて、外遊びができてない。去年と比べると、外遊びが減っているなど感じる。
- ⇒ 遊び場所の問題もあるが、外遊びを通じて、よい人間関係が構築できるよう指導・啓発していきたい。
- 一部を見ての感想ですが、朝が弱い子が多いようです。「おはよう」のあいさつが返ってこない子がいる。登校班で、集合時間に遅れてくる子が気になる。特に班長が遅いこともあるようなので、班長＝リーダー、みんなを引っ張っていく存在ということの再確認が必要
- ⇒ あいさつについては学校一丸となって指導を継続していく。登校についての指導は、長期休みの前後等の時候の節目を狙って指導をしている。スムーズな指導につなげるために、児童の安全確保や命に関わることは直ちに学校へ連絡をしてほしい。
- 子供同士のトラブルや、苦情を言われたことへの相談にのって頂き有難かった。
- 学年が上がるにつれ、人間関係で悩むことも増えてきた。仲の良い友人と上手くいかない日々家でもたくさんぶつかり、一緒に涙を流すこともあった。そんな時、見守って下さり、支えて下さったのは、先生

です。今現在、学校に通えているのも子供としっかりむきあってくださっているからだと思います。ありがとうございます。

- いつもありがとうございます。
- お世話になります。毎日安心して学校に送り出せています。三津浜小学校に通わせられて良かったと思います。いつも生徒たちをありがとうございます。今後も宜しくお願いします。
- いつもお世話になっております。息子は先生の事が大好きです。先生と話した事、先生から聞いた事、これからもずっと息子の心に残っていくと思います。小学校最後の年に受け持っていただけた事に感謝の気持ちでいっぱいです。
- 三津が好きって、いつも言います。  
⇒ 温かな励ましや感謝のご意見、大変ありがたい。人間関係をベースにした、温かい指導を全教員で心掛け、邁進する所存である。
- タブレットの件なのですが、学校で使わない時や、月、金の荷物が多いときなど学校に置いておくや、学校に持っていかないなど、工夫をしていただけないでしょうか。他の保護者の方とも話していましたが、やはりランドセルに毎日入れて登下校するには、大人が持っても重く感じるほどの重量があり心配になりました。それと、1つの案としてですが、充電の為に持って帰ったりしていますが、月額定額で充電代として、集金して頂いても良いので、学校で充電をしたりはできないでしょうか。ご検討宜しくお願い致します。  
⇒ タブレット端末の持ち帰りについては、欠席した時の翌日の連絡や宿題等で必要なもので、持ち帰りをお願いしているところである。しかし、児童の負担軽減のために、持ち帰る必要のない学用品は学校に置いておくなどの対応をしている。家庭の端末でできる課題（ロイロノートなど）は、各家庭の端末を使用してもらって構わない。その場合は、配付した端末は学校で預かり、充電している。まずは学級担任に相談してほしい。
- 子どもが学校のことをとても楽しそうに話してくれるので安心します。地域との繋がりを大切にしてくれていることもとても感じます。地元ですが学校のホームページで初めて知る三津のことがありました。気になってホームページはよく見えています。  
⇒ ホームページを積極的に見ていただいてありがたい。今後も学校や児童の様子を知らせるだけでなく、学校と保護者、学校と地域をつなぐものとしてホームページ等の活用を検討していきたい。

#### 4 学校評価（地域）

学校評価（地域） 肯定率/年度別変化	R6	R5	R4	昨年比
1 あいさつ	100.0%	100.0%	88.9%	0.0%
2 思いやり	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%
3 規範意識	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%
4 体力づくり	<b>75.0%</b>	<b>75.0%</b>	<b>66.7%</b>	0.0%
5 地域・保護者対応	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%
6 情報提供	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%
7 連携	<b>75.0%</b>	100.0%	100.0%	<b>-25.0%</b>
8 安全	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%
9 環境	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%
10 個に応じた授業	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%

## 5 まとめ

保護者も地域も学校に対して肯定的である。建設的な意見が多く、大変ありがたい。

子どもの読書離れや運動習慣の数値の低さは、教師だけでなく保護者や地域の方も認識している共通課題である。家庭や地域と連携して、啓発を図ったり親子でできる取組を紹介したりすることで向上を図りたい。学習については、1学期と比較すると、学習習慣以外の項目の数値は向上している。学習習慣は、学校だけでの取組では限界を感じる場所があるので、各家庭に協力を呼び掛けながら、学校教育の充実を図ってきたい。家庭や地域の支えをバックボーンに、学校として地道に取組を継続していききたい。

今後も、ご協力・ご支援のほど、よろしくお願いいたします。